（様式２）

平成　２４　年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	1570102325		
法人名	社会福祉法人　大形福祉会		
事業所名	グループホーム　大形		
所在地	新潟県新潟市東区海老ヶ瀬新町3-93		
自己評価作成日	平成２５年１月２３日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。（↓このURLをクリック）

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2012_022_kani=true&JigyosyoCd=1570102325-00&PrefCd=15&VersionCd=022

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	特定非営利活動法人ウェルフェアー普及協会	
所在地	新潟県三条市東三条１-６-１４　（調査事務局：新潟県三条市高岡１５５）	
訪問調査日	平成２５年３月２２日	

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

ご利用者の皆様からいただいた「みんなで気楽に楽しく仲良く暮らせたらいいね」という声を運営理念に掲げ、日々充実した生活を送っていただけるようサービス提供に努めています。集団で行う楽しみの他、個人の時間を大切に考え、ご自分のペースでのびのびと暮らせる環境作りに力を入れています。ご利用者の健康維持の面でも認知症に詳しい内科医の往診や整形外科医、皮膚科医の往診をはじめ、協力医療機関との連携、看護師を職員として配置するなど健康管理についても安心の体制が確立されています。また、従業員は個々の年間目標を持ち、また、キャリアに応じた四段階の研修を受けることにより、介護技術・接遇マナーの向上につなげ、質の高いサービス提供が行えるよう努めています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点（評価機関記入）】

平成14年に開所し、11年目となる。定期的に保育園児の訪問があり、歌やお遊戯の披露や一緒にかるたをするなど、利用者の楽しみとなっている。理念を基に、明るく居心地良い雰囲気を大切に利用者が落ち着いて暮らせるよう努めている。
今年度から認知症専門医の往診を取り入れ、週1回一人1時間かけて診察してもらっている。診察を受けている利用者の状態について、先生・家族・職員でカンファレンスを行ない、今後の取り組みなど話し合い、連携を図り支援している。
利用者は、ケアビクスを1時間集中して行ない、元気よく体を動かしたり、食事の支度や掃除・洗濯たたみなど得意分野を生かし率先して行なっている。利用者同士、仲良く会話を楽しみ、支えあい・助け合って生活している。
職員は、仲が良く助け合える関係であり、利用者に対する思いが一緒である。利用者の持ってる力を引き出し維持していきたいと、できることは見守り、利用者がいきいき過ごせるよう支援している。業務をこなしながら常に利用者に目を向け、利用者に声かけられる前に職員から声を掛けるようにしている。
家族にはかなわないが、少しでも家族のような存在になれたらいいなという思いで、利用者と関わる時間を多く持ち、支援していきたいと全職員が同じ方向性で取り組んでいるホームである。